国際ロータリー 2590 地区
川崎麻生
ロータリークラブ
KAWASAKI ASAO ROTARY CLUB
地域を育み、大陸をつなぐ
■会長　山下　俊也　　■幹事　梅澤　馨

大矢　紀

第 894 回　例会記録　平成 22 年 11 月 12 日（金）　S.A.A　蓬田　忠

【点　鐘】　山下会長
【例会場】　ホテルモリノ
【ソング】
それでこそロータリー　蓬田 SAA 委員
【ゲスト・ビジター】　山下会長
○山室　宗作様　地区 R 財団委員長（神奈川ＲＣ）
○ホ・ダン・ミアンさん（米山奨学生）

≪R 財団により一層のご協力を･･･力説される山室様≫

【会長報告】　山下会長

1. 米山奨学生・学友年末パーティー開催の案内が届いています。12 月 5 日(日)18:00-20:30 ホテルキャメロット
2. 「入会 3 年未満のロータリアンのための R 情報セミナー」開催の案内が届いています。11 月 29 日(月)15:00-17:00 メモワールプラザソシア 21 4F「エトワール」
3. 川崎百合丘ロータリークラブから「年末家族会」案内が届いています。12 月 25 日(土)18:00～ホテルモリノ
4. ガバナーより地区大会のお礼状が届いています。
5. 第 27 回 RYLA への参加者推薦の依頼が届いています。2 月 11 日～12 日横浜市野島少年研修センター

【幹事報告】　梅澤幹事

1. 文書着

◆川崎多摩 R.C
平成 22 年 11 月 25 日（木）➔休会
平成 22 年 12 月 16 日（木）夜間例会
クリスマス・年忘れ家族会
点鐘：18 時
場所：ホテルモリノ

◆横浜田園 R.C
平成 22 年 11 月 23 日（火）➔休会
平成 22 年 11 月 30 日（火）➔29 日（月）夜間移動例会
点鐘：18 時 30 分
場所：米宗
平成 22 年 12 月 21 日（火）クリスマス例会
点鐘：18 時
場所：青葉台フォーラム
平成 22 年 12 月 28 日（火）休会

2. 会報

・新川崎ＲＣ　第 779 回 ～ 第 782 回

≪米山メジャードナー表彰された鈴木憲治会員(右)≫

第 895 回例会　11 月 19 日(金)　移動例会　場所：天安　例会終了後、社会奉仕活動のため、ソレイユ川崎へ
第 896 回例会　11 月 26 日(金)　会員卓話

≪ミアンさんへ奨学金贈呈≫

≪尾作均会員へ、お嬢様の結婚祝いを贈る≫

【出席委員会】 **長瀬委員長**

例会数	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第 894 回	22	18	4	-	81.82%
第 893 回	22	15	7	4	86.26%
第 892 回	22	17	5	3	90.91%

【ニコニコ委員会】 **平澤委員長**

	第 894 回(件数)	合　計
ニコニコ	19 件	￥21,000

●お客様
◇山室宗作様　日頃より大変お世話になっております。

●当クラブ
◇山下会長　午後、雨にならないように！
◇梅澤幹事　例会場予約のハプニングでびっくり
◇鈴木眞一会員　家内にお花をありがとうございます
◇安藤優・安藤則雄・大野・尾作均・尾作弘・親松・河島・志村・鈴木憲治・鈴木豊茂・長瀬・花輪・平澤・山崎・蓬田各会員
以上、ご協力ありがとうございます。

【ロータリー財団】 **鈴木憲治委員**

	第 894 回(件数)	合　計
R・財団	2 件	￥16,400

◇親松会員　財団委員長ご苦労様です。
◇鈴木憲治会員　山室様ようこそ！！

【社会奉仕委員会】 **花輪委員長**

来週 895 回例会は、ソレイユ川崎へ志村会員の絵画寄贈を行う移動例会です。よみうりグリーンクラブ内天安にて定刻に例会を行いその後、施設に移動して寄贈する予定です。皆さんのご協力をお願いします。

【会員卓話】 **尾作　均　会員**

―地元の水害―

川崎北部、麻生区柿生地区を流れる鶴見川は、かつて暴れ川と呼ばれるほど、度々「水」による被害をもたらした。私の記憶にあるだけでも、小田急線をよく止めた麻生川片平・上麻生山口周辺、片平川、岡上真光寺川、鶴見川恩廻し周辺等々。今では河川改修も進み、特に度々「水」による被害をもたらした下麻生恩回し地区に時間雨量 60mm、貯水量 11 万㎥の「恩回公園調節池」が平成 15 年完成し、安全性も大分向上した。しかしながら、鶴見川の支流域は真光寺川、麻生川、真福寺川、早野川、片平川等々広域である。ましてや近年の「ゲリラ豪雨」は時間雨量 100mm を超えるケースもある。安心は出来ない。未だに鶴見川流域の周辺が市街化調整区域であるのは、水害を抑える意味があることも忘れてはならないと思う。最近、「水辺に親しむ」とのことで、「いきものがかり」の「さくら」と言う歌の歌詞にも出てくる桜並木の綺麗な麻生川等、親水性を高める要望もある。しかし、過去の経緯から、かつて麻生川沿岸土地区画整理事業により、川底を深くした経緯もある。突然水嵩の増す「ゲリラ豪雨」の特徴を考えると危険であると言わざるを得ない。

私がまだ 2 歳ちょっとの時ですから、記憶も定かではないが、大雨により近所の家が倒壊した映像が脳裏に残っている。恐らく、昭和 33 年 9 月の「狩野川台風」の時のかすかな記憶だと思う。この台風の中心は今の麻生区を通過し、総降雨量は 350mm を超えた。麻生川、鶴見川は氾濫、決壊。周辺の田畑は冠水、片平では大規模な土砂崩れが発生、死者も出た台風である。自然災害は何時襲ってくるか判らないもの。日頃の心構えと備えは必要である。

川崎の台風被害と言えば、その多くが多摩川の堤防決壊の歴史でもある。M11.9.11 六郷橋流失、M17.9.17 多摩川各所で堤防決壊、M23.8.11 多摩川堤防内川沿い地浸水、M40.8.24 多摩川各所で堤防決壊、全町浸水被害、M43.8.10～11 多摩川全域で堤防決壊、下流部では特に大きな被害、T2.8.27 六郷川堤防 50mにわたり決壊、400 戸が浸水、T3.8.29 東京砂利鉄道が不通に、T13. 9. 7 六郷橋堕落、流失、東海道不通に、S22 カスリーン台風により出水、98,691 戸が浸水、S41.台風 4 号により、ニケ領用水、矢上川、平瀬川等決壊、床上浸水家屋多数、S49.9.1 台風 16 号により、狛江市側決壊、流失家屋 19 戸、浸水家屋 1,270 戸、S57.8 台風 10 号により浸水家屋 163 戸、同年 9 月台風 18 号により 60 戸浸水、その他関東大震災や昭和 12,13,25,38 年にも豪雨により大きな被害を出している。

【会員卓話】 **河島光男　会員**

―私の会社―

会社を設立したのは昭和 53 年 9 月、業務は土木工事・舗装工事水道施設工事・石工事構造物工事・しゅんせつ工事・とび、土工事の許認可を得て開業しました。設立後 32 年が経過し現在はなんとか黒字決算をしています。

主な業務は土木工事と舗装工事ですが民間の工事と公共の工事と受注先が 2 つあります。今日は公共工事について説明します。官庁取引先は川崎市と神奈川県の公共工事です。川崎市の公共工事では道路の維持工事が多く、ほとんど麻生区内の古くなった側溝を取壊し、新しい側溝に取替え道路のアスファルト舗装も剥がして新しくアスファルト舗装する工事と道路のアスファルト舗装だけ剥がすか、削るかして新しくアスファルト舗装する工事。また、河川と調整池の草刈り、しゅんせつなどの維持工事で発注元は川崎市麻生区役所道路公園センター（旧麻生土木事務所）の管理課です。川崎市水道局発注の工事は、道路地下に埋設された古い水道本管を新しい水道管に替える工事、川崎市下水道局発注の下水管取替えと取付け、マンホール補修などの工事も行っています。神奈川県の公共工事は神奈川県横浜川崎治水事務所川崎治水センター最近、名称が長くなりましたが、以前の川崎治水事務所の発注工事です。工事は、河川維持と修繕工事が主で鶴見川は岡上の町田市境から下麻生の真福寺川が合流する地点までと、麻生川の上麻生小田急線陸橋下から下麻生の鶴見川へ接続する箇所までと、恩廻し公園調節池です。工事内容は、河川の護岸、川床の維持修繕の工事、しゅんせつなどです。
2 年前には大雨で調節池に河川の水といっしょに流入したヘドロがトンネル内に入ってしまいそのヘドロを搬出する工事を行いました。また、急傾斜地崩壊対策工事があります。民地内の急激な崖で崩壊の恐れがある場合神奈川県の費用で崖面をコンクリートの壁で防護する工事です。平成 12 年に琴平神社うらの崖面を河島建設で請負い施工しました。その当時、志村会員とは今のように親しくありませんでした。
今年度、川崎市の公共工事を受注したのは尻手黒川線五叉路信号付近の舗装工事でアスファルト舗装の表面を 5 ㎝削り取り、新しいアスファルト舗装に　する工事で交通量の関係上夜間に行いました。
神奈川県の公共工事では鶴見川の岡上跨線橋下の川床がえぐられている箇所へ 1t 袋入りの割栗石を設置する工事を受注しました。最近では、公共工事も予算が少なく工事件数が減る一方で受注するのも大変です。

【四つのテスト】 **長瀬会員**

【点鐘】 **山下会長**

【会報委員会】 **文責　安藤　優**